

## 想像の翼にのって— vol.1 国境を超えてつながる人々

子どもの頃、とても慕っていた先生がいた。いつも浚刺としていて、僕らの本質を信じてくれて、同じ目線に立って話をしてくれた。そんな先生がグループ発表の授業の際に、よく口にしていた諺がある。

「三人寄れば文殊の知恵」

「これはな、普通の人でも三人集まって知恵を出し合えば、文殊菩薩様のようなすごい知恵が出てくるっという意味なんよ。みんなで真剣に話し合えば、考えもつかんような素晴らしい知恵がいつぱい出てくるけん」

温かい大分弁での説明を聴きながら、子どもながらに、人と人がつながる可能性について関心を抱いたことを今もよく覚えている。そして、その後も僕の心の中にこの言葉は生き続け、これまでの人生の様々な場面でその意味を感じることがあった。

今現在、この世界の人口は72億人。その中でインターネットにつながっている人は約30億人。そして、2025年には、推定80億人となる世界の人口のほとんどがインターネットにつながるといえる。一部国家による情報統制は例外として、この時、人類は長い長い歴史の中で、初めて一つにつながるといえる特別な体験をする。

世界中の誰もがインターネットにアクセス

## 『80億人とつながる時代』

文 赤峰俊治 text by Shunji Akamine

し、発達した多言語翻訳ツールを駆使し、あらゆるカテゴリーの情報を閲覧し、自らの思いや主義主張を自由に伝え、国境を超えて人と人がつながる時代。それはきつと「便利になった」とか「楽になった」とか、そういった次元を遥かに超えて、この世界のあり方、人間の生き方を、もう一度、根本的に見つめ直すきっかけになるのではないかと思う。

いつも、物事にはサイコロの目のように多面的な側面がある。今や、テロリストでさえも、敵国が作り出したYouTubeをメディア戦略の一環として活用している。インターネットの空間はたくさんを矛盾を孕みながら、これからも指数関数的に膨張していく。そして、その変化の中で、様々な問題も噴出していくだろう。それでも、僕はいつもあの日の先生の言葉を思い出す。

「三人寄れば文殊の知恵」

新しい時代は三人だけではない、80億の人と人がつながる時代。今こそ、心の世界地図の国境を取り払おう。古代の哲学者は、弟子たちとの対話の中でその思索を深めていった。人類史上、類を見ない80億人の対話と集合知は、人間の作り上げた社会システムが生み出してきた、貧困、環境、紛争といった、様々な問題を乗り越えて行くことができるか信じている。テクノロジは乗り物である。運転するのは僕ら人間である。



## Profile

Arigato Japan Inc. CEO & Founder / Cool Japan TV. Executive Producer

1971年、大分県出身。

國學院大学卒業後、政府系金融機関の信用保証協会に入社。融資審査業務に携わる中で、企業にとって既存の商圏を越えることのできるインターネットメディアに可能性を感じて起業。オンライン動画を活用した行政や企業の情報発信プロデュースにおいて数々の実績を残す。もっとも面白いチャンネルを投票で決める「USTREAM大賞」を2年連続受賞。現在、43カ国に約5,000人の会員を持つ、オンライン動画スクールを運営。アジア最大のYouTuberネットワークを活用した、インバウンドプロモーション及びマーケティングを手掛ける。

<http://arigato-jp.com>